

今後の新型コロナウイルス感染症対策について

今月19日をもって、「福島県感染拡大警報強化版（B A . 5 対策強化宣言）」が終了しましたが、市教委より感染拡大防止と学びの継続のために、引き続き今までお願いしてきた基本的な感染症対策の徹底を図るよう通知がありました。

市内の感染状況は未だ予断を許さない状況であることから、今後も引き続き基本的な感染症対策を徹底し、感染拡大防止と学びの継続が図られるよう願います。

1. 毎朝の検温と健康観察の徹底をお願いします。また、下校後等の健康観察も併せてお願いします。
2. 万が一、発熱やのどの痛み等体調が悪いときは無理をせず療養し、医療機関の受診等をお願いします。
3. 同居家族に発熱等のかぜ症状がありましたら、医療機関での受診結果が分かるまで登校を控えてくださるようお願いします。（出席停止扱いとなります）
4. 学校では、引き続き手洗いと手指消毒、教室内の換気、マスクの着用などの基本的な対策の継続とマスクなしでの近距離での会話の禁止等の対策を徹底します。ただし、体育時等ではマスクを外すこととします。

この対策は逢瀬中学区三校共通の対策となっていますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

また、新型コロナウイルス感染症の患者に対する療養期間の変更があり、新型コロナウイルスの感染が確認された者について、有症状の場合には、**発症日から7日間経過し、かつ、症状軽快後24時間が経過した場合**には療養が解除されることになっており、8日目から学校に登校することができるようになりました。（症状がある場合は療養機関が延長となります）

ただし、10日間が経過するまでは、感染予防行動の徹底が求められています。そのため、周囲に感染させてしまうのではないかとといった不安があり保護者が登校を希望しない場合には、登校を控えてもらっても構いません。その期間は、出席停止扱いとなります。

10月6日は陸上競技交歓会です

10月6日は、6年生が参加する郡山市小学生陸上競技交歓会です。今年も新型コロナウイルス感染症対策として無観客での開催となります。火曜日に開成山陸上競技場で練習をしてきましたが、子ども達は緊張しながらも手応えを感じて帰ってきたようです。本番で、実力が発揮できるようにサポートしていきたいと思いますので、ご家庭でもサポートをお願いします。



ボランティア活動を行いました

27日に河内小学校周辺道路でのボランティア活動を実施しました。開会式の校長の話において、福島中央テレビで放送されている「ブンケン歩いてゴミ拾いの旅」でゴミ拾い活動が続けている鈴木文健さん(ブンケンさん)のことを触れ、ブンケンさんは、「いまやっているゴミ拾いの旅をなるべく早く終わらせたい。」とされていて、その思いは、「福島県の道路や河川敷や海岸からごみが無くなれば、ゴミ拾いの活動をしなくてもよくなるからだ。」とのことでした。つまり、福島県の道路沿いからごみがすべてなくなることが願いだということを伝え、河内地区の道路からごみが無くなるよう今日はがんばってほしいという話をしました。

開会式後、清掃班に分かれ、学校周辺の道路や県道29号長喜久田線、県道142号河内郡山線沿いのごみ拾いを行いました。はじめはなかなか見つけれませんでしたが、慣れてくるとどんどん見つけ、たくさんのごみを拾っていました。

道路で拾ったごみを大きな袋に集めると結構な量がありました。

閉会式では、各学級の代表から、「きれいになってよかったです。」「去年よりごみが少なくてよかったです。」「たばこの吸い殻が多かったので、捨てないでほしいです。」といった感想の発表がありました。その後、教頭先生から、「今日の拾ったごみは誰かが捨てたものだけど、みんなの未来のために拾ったんだよ。今日の活動は、SDGsの『11 住み続けられるまちづくりを』『15 陸の豊かさを守ろう』にあたるので、人類がこの地球で暮らし続けていくことができるよう考えて行動してほしい。」という話がありました。

